

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

2021年6月18日

日医工株式会社

当社は、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のため、コーポレートガバナンスを経営上の重要な課題ととらえ、東京証券取引所の定めるコーポレートガバナンス・コードに基づき、2020年度に開催された取締役会について実効性に関する分析・評価を行いましたので、その結果概要を以下のとおり報告いたします。

1. 実施内容

取締役及び監査役全員に以下の項目を内容とする質問票に選択肢回答やコメントによる回答を求める調査を実施しました。その回答結果を独立役員会議及び取締役会にて検討し、取締役会の実効性に関する評価を行いました。

[質問の内容（大項目）]

- (1) 取締役会の構成
- (2) 取締役会の運営
- (3) 取締役会の議題
- (4) 取締役会を支える体制
- (5) その他

2. 分析および評価結果の概要

当社は、取締役会の実効性の現状について以下のとおり分析・評価いたします。

取締役会の構成、業績管理や意思決定プロセス等取締役会の運営や議案、社外取締役へのサポート等取締役会を支える体制の状況を確認した結果、当社取締役会の実効性は確保されているものと評価いたしました。

昨年度の評価で認識された「リスク管理やコンプライアンスに関する議論の充実を図る」については、本年3月の行政処分を受け、リスク管理体制及びコンプライアンス体制の改善、整備を求める意見・提言が挙がっており、また役職員に対する指導、教育の強化についての意見もありました。取締役会での議論を深めるため、重要事項については社外取締役への事前説明の取組みの強化等も引き続き求められており、改善を図っていきます。

3. 実効性向上に向けた取り組み

今回の実効性評価の結果を踏まえて、取締役会がより高い実効性を確保できるよう審議の充実と実効性の向上に努めてまいります。

以 上